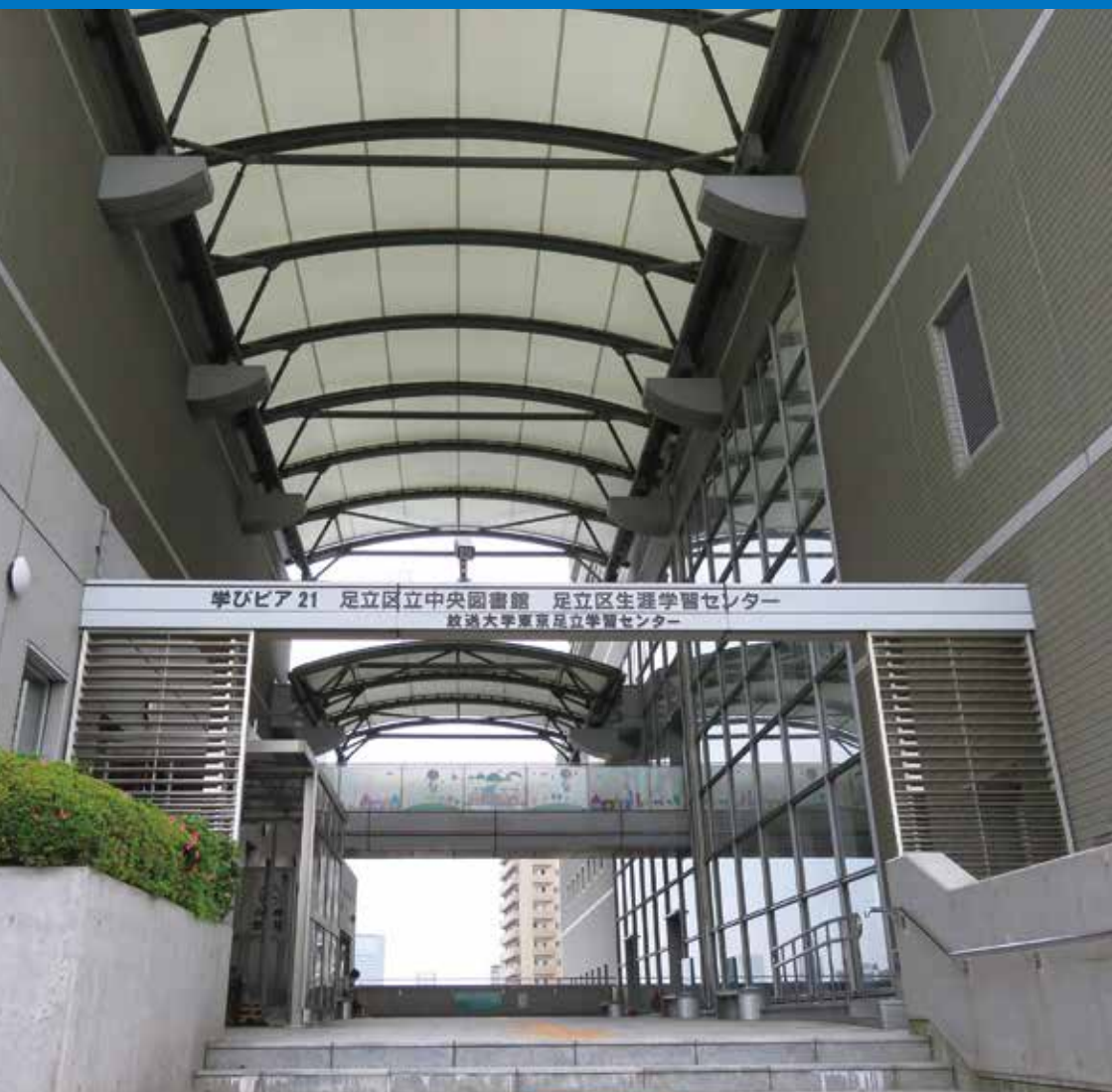


2023年度

学習センター 利用の手引



目 次

1. 2023年度カレンダー	1
2. 2023年度学年暦	2～5
3. 東京足立学習センターについて	6～7
開所日と利用時間	
主な業務	
学習センターを利用できる人	
学習センター利用上の注意	
4. 施設（学びピア21）の案内	8～9
5. 学習上の注意	10～12
科目登録	
放送授業	
オンライン授業	
面接授業	
通信指導	
単位認定試験	
学習相談	
6. 図書室・視聴学習室の利用	13～15
7. 放送教材（DVD・CD）の郵送貸出	15～16
8. 教務情報システムWAKABAの利用	17～18
9. 諸手続・各種証明書の発行	18～20
10. 施設の利用方法・課外活動	20～21
施設の利用・学生掲示板	
Wi-Fi利用（無線LAN）	
学生サークル	
11. 東京足立学習センターの教員紹介	22～23
12. 大学本部及び北関東・南関東学習センター 一覧	24

1. 2023年度カレンダー

2023.4

April

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
⑩	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

2023.5

May

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
⑧	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2023.6

June

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
⑫	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

2023.7

July

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
⑩	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2023.8

August

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
⑭	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2023.9

September

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
⑪	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	01

2023.10

October

月	火	水	木	金	土	日
					1	
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
⑯	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2023.11

November

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
⑬	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

2023.12

December

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
⑪	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	⑳	㉑	㉒

2024.1

January

月	火	水	木	金	土	日
①	②	③	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
⑮	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2024.2

February

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
⑰	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29			

2024.3

March

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
⑪	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

数字の朱書きは、学習センター閉所日です。○数字は全館（学びピア）休館日。
年間スケジュールは変更することもあるので、東京足立学習センターホームページで確認してください。

面接授業期間
単位認定試験期間

2. 2023年度学年暦

【学部】

	第 1 学 期					
月	4	5	6	7	8	9
授 業	4/1			7/14	7/15	9/30
	授 業 期 間			夏期学習期間		
	4/5				8/31	
	オンライン授業					
	科目別に7月中旬までに課題締切。その後、8/31まで閲覧可能。					
		5/1		7/10		
	ライブWeb授業					
	4/15			7/30		
	面接授業					
手 続 き 等	上旬 卒業研究履修許可通知	5/9～5/30 (Web) 5/16～5/30 (郵送) 通信指導提出期間		7/15～7/25 上旬 試験通知(受験票) 通信指導結果返送 単位認定試験		下旬 成績通知 卒業研究履修申請 (次年度)
					8/15～8/30 (郵送) 8/15～8/31 (Web)	
次 学 期 の 準 備					科目登録申請	
						9月上旬～9月末 授業料納入
			6/10			9/12
			第2学期募集要項配布			
			6/10			9/12
			出願受付期間			
			※可否判定は複数回行います。			

1. 出願受付期間中の可否判定は、出願受付期間を数回に分けて行い、その都度合格通知書等を送付します。
2. 集中科目の履修スケジュールは、4月に学習センター等で配布する集中科目履修生用募集要項等をご参照ください。

第 2 学 期					
10	11	12	1	2	3
10/1		12/28 12/29	1/4 1/5 1/20 1/21		3/31
授 業 期 間			授業期間	冬期学習期間	
10/5				2/29	下旬 学位記授与式 (本部主催)
オンライン授業					
科目別に1月中旬までに課題締切。その後、2/29まで閲覧可能。					
11/1			1/10		
	ライブWeb授業				
10/14			1/28		
	面接授業				
	11/8～11/29 (Web) 11/15～11/29 (郵送)		1/16～1/24		
初頭提出期限 卒業研究報告書	通信指導提出期間		中旬試験通知(受験票) 通信指導結果返送 単位認定試験	下旬成績通知	
				2/13～2/28 (郵送) 2/13～2/29 (Web)	
				科目登録申請	
					3月上旬～3月末 授業料納入
	11月下旬				3月中旬
	2024年度第1学期募集要項配布				
	11月下旬				3月中旬
	出願受付期間				
	※合否判定は複数回行います。				

3. 学年暦に変更が生じた場合には、放送大学ウェブサイトや学習センターの掲示等でお知らせします。
4. 面接授業の科目登録は、上記のほかに「追加登録」の機会があります。
詳細は、学生生活の葉 p.58～p.60ページをご参照ください。

【大学院修士課程】

第 1 学 期						
月	4	5	6	7	8	9
授 業	4/1	授 業 期 間			夏期学習期間	
	オンライン授業			8/31		
手 続 き な ど	4/5 科目別に7月中旬までに課題締切。その後、8/31まで閲覧可能。	5/9～5/30; (Web) 5/16～5/30; (郵送) 通信指導提出期間	試験通知 (受験票) 通信指導結果返送	7/15 7/15～7/25 単位認定試験	下旬 成績通知 8/15～8/30 (郵送) 8/15～8/31 (Web) 科目登録 (修士全科生・修士選科生)	
第1年次	4/8・4/9 入学時オリエンテーション (臨床以外)	5/8 入学時オリエンテーション (臨床)			8/18 研究レポートI 提出期限	
第2年次					8/18 修士論文 中間報告書 (研究レポートⅢ); 提出期限	
臨床心理学プログラム		5/9～5/10 臨床心理基礎実習 (1) (1年次)	5/11～5/14 臨床心理査定演習 (1) (1年次)		8/1～8/3 臨床心理査定演習 (2) (1年次)	8/4～8/6 臨床心理基礎実習 (2) (1年次) 8/24～8/26 臨床心理面接授業実習 (2年次)
修士全科生募集			6/10 修士全科生募集要項配布		8/25 8/15 8/25 出願受付	
修士選科生募集			6/10 第2学期募集要項配布			9/12 上旬 10月初旬 授業料納入
			6/10 出願受付期間			9/12

1. 修士選科生・修士科目生の可否判定は、出願受付期間を数回に分けて行い、その都度合格通知書などを送付します。

第 2 学 期					
10	11	12	1	2	3
10/1		12/28	12/29 1/4 1/5	1/20 1/21	3/31
授 業 期 間			授業期間	冬期学習期間	
オンライン授業					2/29
10/5	科目別に1月中旬までに課題締切。その後、2/29まで閲覧可能。				
	11/ 8～11/29 ;(Web) 11/15～11/29 ;(郵送) 通信指導提出期間		中旬 1/16～1/24 試験通知 (受験票) 通信指導結果返送	単位認定試験	下旬 成績通知 2/13～2/28 ;(郵送) 2/13～2/29 ;(Web) 科目登録(修士全科生・修士選科生)
				2/16 研究レポートⅡ 提出期限	
		12/18 修士論文の 提出期限	上旬 修士論文審査期間 (口頭試問を含む)	下旬	下旬 学位記 授与式 (本部主催)
				2/7～2/11 臨床心理基礎実習③ (1年次)	
臨床心理実習 (2年次 外部実習施設において12月下旬までに90時間)					
入学者選考 (一次・二次)		合格 通知			
	11月下旬	2024年度第1学期募集要項配布			
				3月上旬	3月上旬 4月初旬 授業料納入
	11月下旬	出願受付期間			

2. 学年暦に変更が生じた場合には、放送大学ウェブサイトや学習センターの掲示等でお知らせします。

3. 東京足立学習センターについて

開所日と利用時間

		事務室	図書・視聴学習室	学生ホール
開所日	通常期間 (火～日曜日)	9:30～12:00 13:00～17:30	9:30～17:00※	9:30～17:00
	開所時間は変動する場合があります。詳細は、東京足立学習センターホームページでお知らせします。※4、5、6月の毎火曜日は臨時閉所			
閉所日	毎月曜日、国民の祝日に関する法律に定める休日、祝日、年末年始、学長又は学習センター所長が特に定めた日 上記以外にも臨時で閉所することがありますので、この手引(p.1)にある2023年度カレンダーや東京足立学習センターホームページで確認してください			
備考	※図書・視聴学習室の入室受付は、閲覧等は16時30分まで、PC利用の場合は16時までとなります。			

学習センターの主な業務

- ① 面接授業及び単位認定試験の実施
- ② 図書・学術雑誌を備え、学習の機会を提供
- ③ 視聴覚設備を備え、番組再視聴の機会を提供
- ④ 学生の修学上の各種相談
- ⑤ 学生生活に関する各種証明書を発行
- ⑥ 課外活動・グループ学習などのために、施設利用の便宜を図ること及び学生の厚生補導に関する業務

学習センターを利用できる人

- ① 本学の学生
- ② その他所長が許可した者

学習センター利用上の注意

① 学生証（有効期限内）を必ず携帯してください。

学生証は所属学習センターで発行・更新いたします。

学生証は、放送大学の学生であることを証明する身分証明であり、次の場合に必要です。

- ・ 図書室・視聴学習室の利用
- ・ 各種証明書の交付申請
- ・ 面接授業の受講、追加登録を行う場合
- ・ 大学の行う行事等に参加する場合

② 飲食は、学生ホールをご利用ください。

③ 学習センターのある建物（学びピア21）は敷地を含め終日全面禁煙です。

④ 学生用コインロッカーの使用は、**当日限り**です。

⑤ 学習センターのある建物（学びピア21）地下1階に駐車場があります。（詳細はp.8）

⑥ 施設（学びピア21）では省エネ及び地球温暖化対策のための温度設定を行っており、特に4月～5月初旬及び11月は設備の調整期間のため冷暖房設備が使用できませんので、学生自身で避暑・防寒対策をしっかりと行ってください。

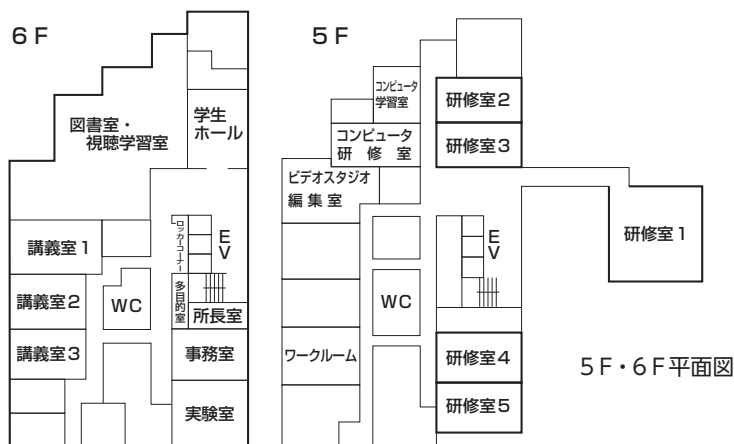
発熱、体調がすぐれない場合は、来所をお控えください。また、マスクを着用する、アルコールによる手指を消毒する、密集・密接・密閉とならないようにすることをお願いします。

4. 施設（学びピア21）の案内

放送大学東京足立学習センターは、足立区生涯学習総合施設（通称：学びピア21）に併設された施設ですので、学生以外の生涯学習を实践されている区民の方々も利用しています。

階	所 轄	内 容
8～21	都 民 住 宅	
7	未 定	
6	 放送大学	事務室、講義室（1～3）、実験室、図書室・視聴学習室、学生ホール
5	足立区生涯学習センター	研修室（1～5）、コンピュータ研修室、コンピュータ学習室、ビデオスタジオ、ビデオ編集室、ワークルーム、保育室、リフレッシュコーナー
4		受付カウンター、学習情報コーナー、講堂、足立区荒川ビジターセンター
3	足立区中央図書館	人文・社会、科学・技術、参考・地域資料、大型芸術書、障がい者サービス、図書案内
2		芸術・スポーツ・文学、中高生向け図書、生活・家政・旅行、地図、外国語図書、児童図書
1		雑誌、新聞、ビデオ・CD・DVD、学習情報コーナー
B1	地 下 駐 車 場	入庫から30分毎に100円 駐車台数56台 入庫制限 車高2.25m

※駐輪場は、建物入口（1階）付近、4階荒川土手側出入口にあります。



6階 放送大学

利用時間は、p.6ページを参照してください。

事 務 室 図 書 室 ・ 視 聴 学 習 室	事務室 履修に関する事、学生証発行、学生旅客運賃割引証発行、各種手続き、証明書発行、及び学生教育研究災害傷害保険等について受け付けます。 図書室・視聴学習室 利用に関してはp.13～ p.15ページを参照してください。
学 生 ホ ー ル (飲 食 可)	休憩・飲食等にも利用できます。 飲み物の自動販売機・電子レンジも備えています。
コインロッカー	図書室・視聴学習室を利用する場合は、バッグや袋物の持込みはできません。学習に必要なもの以外は、ロッカーをご利用ください。 利用時間：事務室と同じ ※利用の際、100円硬貨が必要です（コインリターン式） （事務室での両替はしておりません。）
講義室1～3、 実 験 室	面接授業及び単位認定試験などに使用します。 講義室と実験室はサークル活動で使用できます。
研 修 室 1 ～ 5	足立区生涯学習センター（5階）の施設です。面接授業などに使用します。

5. 学習上の注意

科目登録の方法

[学生生活の栞 学部p.55、大学院p.56]

放送大学では、次学期に履修する授業科目は、前学期中に科目登録をする必要があります。

- (1) 大学本部から前学期に「科目登録申請要項」が送付されます。(※次学期も学籍がある選科・全科生の方)
- (2) 履修を希望する授業科目を記入して、提出期限（学生生活の栞 学部p.56、大学院p.57）までに本部へ郵送してください。システムWAKABAによる申請も可能です。ただし、郵送との重複申請はできません。
- (3) 本部で選考のうえ「科目登録決定通知書」が送付されますので、通知書に記載されている単位数合計分の授業料を、所定の期日までに納入してください。
- (4) 印刷教材等は授業料の振込確認後に送付されます。
- (5) 詳細は「科目登録申請要項」及び「学生生活の栞」を参照してください。

放送授業

授業番組（BSテレビ・ラジオ・インターネット）及び印刷教材により学習します。通信指導を提出し合格すると単位認定試験を受験することができます。単位認定試験に合格することで所定の単位が与えられます。

オンライン授業

オンライン授業は、インターネット上で提供される諸情報（例：映像、パワーポイント、PDF資料等）により学習をすすめていく授業です。

【履修上の注意】

1. オンライン授業には1単位科目（8コマ）と2単位科目（15コマ）があります。
1コマあたり、講義が45分程度、課題（選択式問題・レポート・ディスカッションなど）の解答が45分程度を合わせた90分程度の授業です（科目の特性により異なります）。
2. オンライン授業の全ての教材はインターネットで配信します（印刷教材はありません）。一部の科目については指定教材があります。シラバスを確認してください。
3. オンライン授業科目の単位取得後、放送大学に学籍があり、かつ当該科目の開

設期間中は、復習用に講義映像や資料などの一部を閲覧することができます。
配信は学期開始 1 ヶ月後ごろ開始します。

4. 単位を修得できなかった場合、再度科目登録が必要になります。オンライン授業は通信指導、単位認定試験を行わないため再試験はありません（一部科目を除く）。
5. 受講にはインターネット接続されたパソコンとブラウザ、PDFファイルが閲覧できるソフトウェアが必要です。学習できる環境をご自分で整えたいえ、科目登録をお願いします。学習センターなどのパソコンは、原則利用できません。

〔成績評価・課題提出について〕

成績評価方法・課題の締め切りは科目により異なります。成績評価方法についてはシラバスを確認してください。

〔オンライン授業の担当講師について〕

オンライン授業では、科目全体を統括する責任者である「主任講師」の他に、専門性の高い一部の回の責任者である「専門担当講師」が加わって担当する科目もあります。

面接授業

- (1) 面接授業は、学習センター等で他の学生と一緒に直接教員から指導を受ける授業（スクーリング）です。各学習センター等では、様々な科目を開講しており、放送授業では体験できない、実験・実習の授業も開講しています。
- (2) 東京足立学習センターで開講される面接授業は、6 階の講義室、実験室および 5 階の研修室で行います。授業を行う教室については、当日エレベーターホール等の掲示で確認してください。
- (3) やむを得ない理由により授業に変更が生じた場合は、その都度掲示及びホームページによりお知らせします。また、受講生には電話・郵便等でも連絡します。

面接授業時間割

第 1 時限	9 時50分～11時20分
第 2 時限	11時35分～13時05分
第 3 時限	14時05分～15時35分
第 4 時限	15時50分～17時20分

※多くの面接授業では最終日の最終時限の授業を45分として、残り45分をテスト又はレポート又はレポートの時間として使用する予定です。

- (4) レポートの提出・返却

東京足立学習センターではレポートの提出・返却に必要な封筒及び切手は用意

しておりません。また販売等も行っておりませんので、必要な場合は各自用意してください。

通信指導

[学生生活の栞 学部p.61、大学院p.63]

- (1) 放送授業及び一部のオンライン授業を受講した学生に対して実施されます。受講した科目について一定の範囲で出題される問題について答案（レポート）を期限（「学生生活の栞」で確認してください。）までに提出してください。
- (2) 通信指導が不合格や未提出の場合はその科目の単位認定試験を受験できませんので、注意してください。なお、提出については一部の科目を除き、インターネット上から提出（Web通信指導）することが可能です。
- (3) 詳細は「学生生活の栞」及び通信指導の冊子を参照してください。

単位認定試験

- ① 放送授業及び一部のオンライン授業の試験は通信指導に合格することにより受験資格が得られます。
- ② 放送授業及び一部のオンライン授業終了後、試験を実施します。

※詳しくは『学生生活の栞』、放送大学ウェブサイト、システムWAKABAを参照してください。

学習相談

- (1) 東京足立学習センターでは、学習の方法、学習の進め方等について、職員が相談に応じます。内容によっては、当学習センター所長及び客員教員との相談も可能です。
- (2) 相談を希望する学生は、事務室へお申し出ください。相談日については、調整をさせていただきます。

6. 図書室・視聴学習室の利用

利用時間

感染症対策のため、開室時間は東京足立学習センターホームページ等で確認してください。

入室

利用する際は、入室時に必ず学生証を提出してください。

また、下記の事項を厳守してください。

- ・室内へバッグ等の持ち込みはできません。コインロッカーを利用してください。必要なものは入口の手前備えつけの室内専用の透明バッグを使用してください。
- ・2022年4月から試行的に、個人のパソコンやタブレットの持ち込みを許可しています。
- ・携帯電話（スマートフォンを含む）を持ち込む場合は、必ずマナーモードに設定し、通話をご遠慮ください。
- ・飲食物の持ち込みはできません。（飲食は学生ホールを利用してください。）

図書の閲覧

図書は、開架方式を採用しており、書架から図書資料を自由に取り出して閲覧できます。図書資料は、日本十進分類法（NDC）により分類され、原則として分野別に配架されています。

閲覧が終わりましたら、もとの場所に返してください。（返却方法を変更する際は、掲示等でお知らせします。）

図書の貸出・返却

東京足立学習センター所蔵図書の貸し出しは行っていません。

本部附属図書館・他大学図書等

- ・本部図書館、他大学の図書資料・文献複写の取寄せができます。
- ・手続きは、蔵書検索システムOPACをご利用ください。
- ・附属図書館の図書を自宅に配送するサービスを受けられます。（送料実費）
↓ 詳細は次のURLにて。
http://lib.ouj.ac.jp/use/application_list.html
- ・本部附属図書館の利用全般については、附属図書館のウェブサイトをご覧ください。
- ・希望する図書資料が学内に無い場合は、受付カウンターにお問い合わせください。
- ・貸出期間延長は貸出期限内に1回のみ可能（更新日から2週間）です。更新手続きは蔵書検索システムOPACからもできます。
- ・8：30～21：30までの返却は、ブックポスト（学びピア1階エレベータ横）をご利用ください。なお、全館（学びピア）休館日の利用はできません。

文献複写

図書室内資料の複写を希望する場合は『文献複写申込書』に記入し、図書室カウンターへ申込みください。複写は閉室時刻の30分前で終了します。

1枚につき、白黒10円、カラー50円です（在学生の場合）。

・複写は係員が行います。

※著作権法により、次のような制限があります。

- ①著作物の一部分であること。
- ②1人につき1部であること。
- ③学習上、研究上必要なものであること。

参考調査

図書に関する調査や質問で、当センターで対応できない場合は、本部の図書情報課で対応します。

図書リクエスト

利用を希望する図書資料が、学習センターや附属図書館に無い場合、リクエストすることができます。『学生図書リクエスト申込票』を提出してください。蔵書検索システムOPACからも申込できます。

放送教材の室内視聴

視聴方法は、視聴用デッキを利用してCD/DVDを視聴する方法（①）と視聴用パソコン端末を利用してインターネット配信している授業を視聴する方法（②）があります。ヘッドホン、イヤホン、PC用マウスは各自で用意してください。

放送教材は著作権法により複製はできません。

①視聴用デッキを利用する場合

- ・利用するには、『視聴学習室利用報告書』を受け取り、必要事項を記入して、帰りの際に図書室カウンターへ必ず提出してください。
- ・視聴席での利用は1巻ずつです。
- ・食事または休憩等のために席を離れる場合は、放送教材は必ず元の棚に戻してください。

※2019年度以降の新規開設科目のDVD・CDは学習センターに配架していません。
インターネット視聴のみとなります。

②視聴用パソコン端末を利用する場合

- ・WAKABAと同じアカウント・パスワードでログインします。
- ・オンライン授業は視聴することができません。
- ・インターネットで配信されている授業の視聴専用端末ですので、印刷することができません。

閲覧用のパソコンの利用

図書室内には、インターネットが利用できる閲覧用のパソコンを設置しています。
利用申請受付は通常16時まで、利用は16時30分までです。

- ・配信授業の視聴はできません。視聴用パソコンを利用してください。
 - ・学習と関係ない利用は認めていません。
 - ・印刷できる枚数は、1人1日原則10枚までです。(10枚まで用紙をお渡しします。余った用紙は返却してください。) なお、市販のコピー用紙を持込む場合の印刷は、学習センター支給分を含めて最大30枚まで可能ですので、用紙持込みによる印刷希望の方は申し出てください。
 - ・パソコンを長時間独占使用することや、大量印刷することはしないでください。利用方法を守らない方には、使用を制限することがあります。
 - ・単位認定試験の過去問題を印刷することはできません。
- ※操作方法等については備付けの「利用マニュアル」を利用してください。
パソコン・プリンターの不具合は受付カウンターまで連絡してください。

7. 放送教材 (DVD・CD) の郵送貸出

放送教材の貸出しは放送大学本部で一括して行います。

1) 貸出しできる放送教材

- ①学期の初めから単位認定試験期間終了まで
 - ・履修している科目
 - ・再試験を受験する科目
 - ・特別講義
- ②単位認定試験期間の翌日からその学期終了まで
 - ・開講中（1学期は閉講後再試験科目を含む）の全ての科目
 - ・特別講義

2) 貸出期間・貸出数

20日間、5巻以内

※上記の日数には、放送大学本部からの発送日及び返却到着日を含みます。

3) 貸出方法

放送教材貸出申込書を「郵送」又は「FAX」してください。「インターネット」による申込みも可能です。電話での申込みは一切受け付けません。放送大学本部からの郵送方法は第四種郵便のみとし、送料は往復分とも申込者（学生）の負担となります。

放送教材郵送貸出申込書は、「学生生活の栞」の巻末の様式をA4に拡大コピー又はシステムWAKABA「キャンパスライフ→各種届出・申請様式」からダウンロードしてください。

※送料分の切手（※郵便料金は料金表を参照してください。）

- ・郵送申込みの場合：申込書と一緒に切手を同封してください。

- ・FAX申込みの場合：教材返送時に切手を同封してください。
- ・インターネット申込みの場合：教材返送時に切手を同封してください。

【料金表】

教材の枚数 目安 (DVD・CD共通)	重 さ	第 四 種 郵便料金	速達料金 合 計
1 枚	～100 g	15円	275円
2 枚	101g ～200g	25円	285円
3 ～ 4 枚	201g ～300g	35円	295円（3 枚）
			385円（4 枚）
5 枚	301g ～400g	45円	395円

※速達による郵送を希望する場合には、料金260円（250gまで）又は350円（1 kg まで）の切手を追加し、郵送又はFAXによる申込の場合には申込書の「速達希望」の「有」にマルを付けてください。

【注意事項】

- ・発送作業は平日に行います（土・日・祝休日及び年末年始、特別整理期間は発送しません。）。
- ・貸出した放送教材が返却されない場合や、教材の破損・紛失・料金不足などがあった場合は、貸出禁止となることがありますのでご留意ください。
- ・送料分の切手と実際の郵送料に差額が多く発生した場合でも返金はできません。
- ・貸出放送教材の複製及び第三者への貸与はできません。
- ・返送期限日までに必ず郵送で返却してください。
- ・郵送申込みを第四種郵便で行う場合は、封筒のサイズを「最小（縦14cm・横9 cm）～最大（縦60cm・縦と横と厚さの合計90cm）に収め」、「封筒ののりしろ部分を 3 分の 1 程度切り取り」、「文部科学省認可通信教育」と表示することで、100g以内15円となります。

4) 申込み宛先

①郵送による申込み

〒261-8586 千葉県千葉市美浜区若葉 2-11

放送大学 学習センター支援室 放送教材郵送貸出担当

電話番号 043-276-5111（総合受付）

②FAXによる申込み

FAX番号 043-298-4510

③インターネットによる申込み

http://www.ouj.ac.jp/hp/BorrowDVD_v01/

※詳しくは『学生生活の葉』、放送大学ウェブサイトを参照してください。

8. 教務情報システムWAKABAの利用

放送大学では、学生の修学をサポートするため、インターネットを利用した各種情報システムを提供しています。

ご利用いただけるサービス

- ① システムWAKABA（学生種により利用できる機能が異なります）
- ② キャンパスメール
- ③ 学習センターの学生用パソコン
- ④ 学習センターにおけるWi-Fi利用（事務室窓口にて要申請）

教務情報システムWAKABAは、パソコンやスマホ、タブレット等からインターネットを利用することにより、充実した学生生活を送る上でたいへん便利な学習支援システムです。

利用者ログインID・パスワードについて

上記①～③のサービスを利用するためには、ログインID及びパスワードが必要です。（①～③すべて共通）。ログインID及びパスワードは入学許可書に記載してありますので、初めてログインする際には入学許可書を確認し、ログインしてください。

なお、不正利用を防ぐ為必ず初期パスワードを変更するようお願いいたします。一定期間経っても初期パスワードを変更していない場合は、システムにログインできなくなります。

【システムWAKABAへのログインに関する問い合わせ先】

- ・ 東京足立学習センター
- ・ 大学本部学生サポートセンター（電話：043-276-5111）
- ・ 大学本部教務課教務係（e-mail: kyomuka@ouj.ac.jp）

システムWAKABAの主な機能

- ① 大学本部や学習センターからのお知らせの閲覧
- ② 学生カルテ（学籍情報、履修登録状況、成績照会、教材発送情報など）の個人情報閲覧
- ③ 科目登録申請・継続入学の手続き
- ④ 各種変更・異動手続き
- ⑤ 放送授業のインターネット配信システムへのリンク

- ⑥ オンライン授業システムへのリンク
- ⑦ Web通信指導システムへのリンク
- ⑧ 単位認定試験システムへのリンク

その他さまざまな機能があり、効率よく学習することができるので大いに活用して下さい。

9. 諸手続・各種証明書の発行

『学生生活の栞』の巻末にある諸様式から必要に応じてコピーし、記入の上、各提出先へ提出してください。なお、諸様式は教務情報システムWAKABAからもダウンロードすることができます。

各種の変更届

主な届出	学生種類	提出先	備考
住所等変更届	学部生	所属学習センター	●教務情報システム WAKABAからの申請可 ●住所を変更した場合は、併せて郵便局に転居届を提出してください。
	修士全科生 博士全科生	本部/教務課大学院企画・入試係	
	修士選科生 修士科目生	本部/学生課入学・履修係	
氏名等変更届	学部生 修士選科生 修士科目生	本部/学生課入学・履修係	●教務情報システム WAKABAからの申請可 ●氏名等を変更した事が確認できる公的な書類の写しを添付 ●所属学習センターにて学生証の再発行が必要(500円)
	修士全科生 博士全科生	本部/教務課大学院企画・入試係	
所属学習センター変更届	学部生 修士選科生	本部/学生課入学・履修係	●教務情報システム WAKABAからの申請可 ●申請期限までの手続きにより次学期から変更となります。
	修士全科生 博士全科生	本部/教務課大学院企画・入試係	
所属コース・専攻変更届	学部生 全科履修生のみ	本部/学生課入学・履修係	
カリキュラム移行届	学部生 全科履修生のみ	本部/学生課入学・履修係	
休学届 復学届	学部生 修士選科生	本部/学生課入学・履修係	
	修士全科生 博士全科生	本部/教務課大学院企画・入試係	

証明書の発行

- 1) 証明書の発行は学習センターで行います。(大学本部では行いません。
(1通につき200円の発行手数料がかかります。)
- 2) 所属センターでなければ発行できない証明書と他学習センターでも発行できる証明書があります。学習センターにお問い合わせください。
- 3) 発行にかかる日数は証明書の種類によって異なります。

発行までの期間	証明書の種類 (例)
即日可能	在学証明書、成績・単位修得証明書、卒業(見込)証明書、 在学期間証明書、履修証明書
2週間程度	教員免許状申請用の単位修得証明書 資格関係の単位修得証明書

発行に2週間程度要する証明書については、十分に余裕を持って申請してください。

- 4) 証明書の申請・受取りを郵送で希望される場合は、東京足立学習センターホームページをご確認ください。

学生教育研究災害傷害保険の加入

教育研究活動中の不慮の災害事故補償のために、「学生教育研究災害傷害保険」に加入することをお勧めします。

すべての学生が対象となり、任意加入です。

- (1) 学習センターで加入手続きができます。
基本保険料100円です。東京足立学習センター以外の学習センターでも手続きできます。
- (2) 加入すると最長6年間保証の対象となります。ただし、連続して在学中であることが必要です。
- (3) 加入申し込みをした翌日から保証の対象となります。面接授業の為に加入する場合には、必ず授業前日までに手続きしてください。

種 類	保険料	保険期間
学生教育研究災害保険	100円	6年間 (ただし、期間中連続して在学中であること)
通 学 特 約	プラス 40円	
付 帯 賠 償	プラス 340円	1年

学生旅客運賃割引証（学割証）の発行

- (1) 対象となる学生
全科履修生・修士全科生・博士全科生
- (2) どのような場合に発行できるか
原則として、東京足立学習センター所属の学生が、自宅から当学習センターの図書室・視聴学習室の利用、面接授業、単位認定試験等のため通学する場合。個人の旅行等は対象外です。
※申請理由等を確認の上で発行をお断りする場合があります。
- (3) 発行された学割証で購入できるもの
回数乗車券（JR・私鉄・バス）
※詳しくは『学生生活の栞』を参照の上、各鉄道（バス）会社に確認してください。
- (4) 当センター最寄りの北千住駅までの経路確認
※住所記載のある身分証明書等の提示をお願いすることがあります。

10. 施設の利用方法・課外活動

施設の利用・学生掲示板

- ① 学生掲示板
学生が文書・ポスターなどの掲示を希望する場合は、文書掲示願に、掲示しようとする文書・ポスターなどを添えて事務室へ提出してください。掲示期間は、原則として、手続き完了後から3週間以内です。
- ② 施設の利用
サークル（課外）活動やグループ学習などで講義室・実験室を利用したい場合は、事前に事務室に申し出てください。なお、利用したい月の2か月前より予約可能です。（例：4月の利用は2月1日より予約可能）
なお、実験室は個人研究での使用はできません。

Wi-Fi利用（無線LAN）

学習センター内で、学習を目的とした無線LANの利用が可能です。

【申請方法】

- (1) 放送大学学園が指定するeラーニングのサイバーセキュリティ研修（放送大学自己学習サイトの「情報セキュリティ研修（学生用）」を受講してください。
- (2) 小テストに合格した後発行される「修了証」をお持ちください（スマホ画面も可）。
- (3) 上記「修了証」と、「無線LAN利用申請書※」を足立学習センター窓口に提出してください。

※申請書は学習センター窓口にてお渡しします。

学生サークル

放送大学では学生の研究やスポーツなどのため、お互いの親睦を深め、啓発し合うために、サークル・学生団体を結成することを認めています。学生団体の設立などの手続きは、『学生生活の栞』を参照してください。

現在、東京足立学習センターには、下記の4団体が設立を許可され、活動しています。

東京足立学習センター サークル一覧

サークル名	目 的
心理学研究会	心理学とその周辺分野の学習会
千住カウンセリング研究会	カウンセリングの実践的な練習を行う
筆跡研究会	筆跡から人の行動傾向、性格の診方を学ぶ
かかとの会	ウォーキング、イベント参加等 楽しく活動しています

上記サークルへの連絡先は、事務室にお問い合わせください。

11. 学習センターの教員紹介

もがみ よしひろ
最上 善広



所長・特任教授 専門：動物生理学・バイオメカニクス

研究分野は動物生理学です。生理学は生物の持つ機能と、その環境への応答に注目します。私は特にバイオメカニクスを中心に、動物の運動能力に注目してきました。研究の過程で、動物の行動を含めた生命現象と地球重力との関係に興味を持ち、日本の黎明期の宇宙実験に関わり、スペースシャトルなどによる軌道上実験や、航空機を利用した無重力実験を行ってきました。今までにないアプローチを行うことで見えてくる、生命科学の新たな発展の可能性について考えていきたいと思います。

かまみち のりひろ
金道 紀浩



客員教授 専門：ロボット工学・制御工学

専門分野は、ロボット工学です。柔軟な動作を実現するロボットシステムの構築やその動作生成および制御に関する研究を行っています。具体的には、生物の優れた機能を規範にした生物模倣ロボットや、筋肉の特性に近いソフトアクチュエータの応用研究、スマート農業のためのロボット開発などに取り組んでいます。ロボットの基本から最先端応用まで、ロボット工学の可能性を紹介していければと思っています。

たかむら ともこ
簗 倫子



客員教授 専門：発達臨床心理学

子どもと家族の生涯発達とその課題を臨床心理学の知見を活かして支援していく発達臨床心理学を専門としています。心理臨床の基盤は大学病院小児科の臨床にあり、様々なお子さんとご家族に出会いました。その中で発達障害については医療・心理学・特別支援教育の領域を行き交うこととなり、子どもの生きる力を培う教育の重要性を改めて実感しました。授業では、障害観が変化していく中での障害の理解と、支援の在り方を考えていきます。

ちよう ぎちよる
曹 基哲



客員教授 専門：素粒子物理学

私の専門分野は素粒子物理学と宇宙論です。素粒子とは物質を構成する最も小さな単位のこと、長さのスケールでおよそ10のマイナス18乗m程度よりも小さな世界が研究対象です。一方、宇宙はおよそ138億年前にとっても小さくて熱い火の玉のような状態だったものがビッグバンと呼ばれる現象によって現在の広大な姿になりました。そのような歴史の中で、宇宙誕生から10のマイナス10乗秒よりも以前、宇宙は素粒子で占められていました。私は素粒子の性質や振る舞いを研究することにより、誕生直後の宇宙で一体何が起きていたのか、それがどのように現在の宇宙へ結びつくのか、について知りたいと思っています。

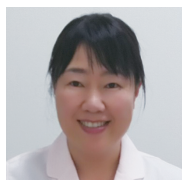
ながはら けいぞう
永原 恵三



客員教授 専門：音楽学

私の専門は音楽学と声楽（合唱指導含む）で、一方で音楽を学問の対象として論理的に追究して音楽と人間との深い関係を、また他方で、声楽という実践に携わり、音声生理学の成果を生かして演奏を考えています。放送大学では、楽譜や文献資料および身体の具体的諸活動に、謙虚に向き合いながら、また、皆さまの多様な経験を踏まえて、西洋や日本・諸民族の音楽を一緒に考えてまいりましょう。

はまの さよこ
濱野佐代子



客員教授 専門：生涯発達心理学・人と動物の関係学

私の専門は、人と動物の関係学と生涯発達心理学です。人とコンパニオンアニマル（ペット）の愛着、喪失経験（ペットロス）、動物介在介入（いわゆるアニマルセラピー）について研究を行っています。また、ペットや学校動物飼育が子どもの発達に与える影響、ペットとの暮らしが高齢者に与える心理・身体・社会的効果や生きがいについての研究を行っています。人とペットの出会いから別れ、その力を活かした動物介在介入、人の暮らしをサポートする補助犬さらには動物福祉について、人と動物のwell-beingの観点から一緒に考えていきたいと思っています。

ふるせ なつこ
古瀬奈津子



客員教授 専門：日本史学

私の専門は、日本史です。日本の国家や社会、文化が、いつ頃どのように成立して展開していくのかを研究しています。日本史を研究していく上では、日本国内だけに目を向けるのではなく、世界の中における日本という視点で考えていくことが必要だと思います。日本が制度や文化の面で、大きな影響を受けた東アジアとの交流にも関心があります。皆さんにはご自身の経験に基づいて歴史を考えていただきたいと思います。

みやうち たかひさ
宮内 貴久



客員教授 専門：民俗学・文化人類学

私の専門は民俗学・文化人類学です。人々がどのようにして住まいを作り上げてきたのかについて興味があります。全国各地でのフィールドワークを行い、建築儀礼、儀礼で使用される巻物、住まいを立てる際に意識される家相、その背景にある風水の研究を進めてきました。近年は高度経済成長期に建設された団地の研究も進めています。みなさんとは自分の経験した住まい、住まい方について考えていきたいと思っています。

むらた まさつね
村田 容常



客員教授 専門：食品学・食品加工貯蔵学

食品の製造や保存に関わる化学、生化学、微生物学を専門にしています。醤油やビールはどのようにして作られるのか、その過程でどのような化学反応が起こるのかというようなことを教育・研究しています。ここでは、ヒトはなぜ食べるのでしょうかという問いかけから始め、食べ物の基本を科学的な視点から学びます。身近な食品を科学的に考えるのも面白いかもしれません。

12. 大学本部及び北関東・南関東ブロックの学習センター 一覧

放送大学ホームページ <https://www.ouj.ac.jp>

名 称		所 在 地	電話番号
放送大学本部		〒261-8586 千葉県千葉市美浜区若葉2-11	043-276-5111 代表
南 関 東	埼 玉	〒330-0853 埼玉県さいたま市大宮区錦町682-2 (JACK大宮ビル(大宮情報文化センター)内)	048-650-2611
	千 葉	〒261-8586 千葉県千葉市美浜区若葉2-11	043-298-4367
	東京渋谷	〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-10-7 (五島育英会ビル1階)	03-5428-3011
	東京文京	〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1 (筑波大学東京キャンパス文京校舎内)	03-5395-8688
	東京足立	〒120-0034 東京都足立区千住5-13-5 (学びピア21内)	03-5244-2760
	東京多摩	〒187-0045 東京都小平市学園西町1-29-1 (一橋大学小平国際キャンパス内)	042-349-3467
	神 奈 川	〒232-8510 神奈川県横浜市南区大岡2-31-1	045-710-1910
北 関 東	茨 城	〒310-0056 茨城県水戸市文京2-1-1 (茨城大学キャンパス環境リサーチラボラトリー棟内)	029-228-0683
	栃 木	〒321-0943 栃木県宇都宮市峰町350 (宇都宮大学峰キャンパス附属図書館内)	028-632-0572
	群 馬	〒371-0032 群馬県前橋市若宮町1-13-2 (群馬県立図書館北)	027-230-1085
	新 潟	〒951-8122 新潟県新潟市中央区旭町通1番町754番地 (新潟大学旭町キャンパス医歯学図書館内)	025-228-2651
	山 梨	〒400-0016 山梨県甲府市武田4-4-37 (山梨大学甲府キャンパス内)	055-251-2238
	長 野	〒392-0004 長野県諏訪市諏訪1-6-1 (アーク諏訪3階)	0266-58-2332

アクセス

放送大学 東京足立学習センター

住所：〒120-0034 東京都足立区千住5-13-5 学びピア21（6階）

電話：03-5244-2760

交通案内：

■《電車》

北千住駅から徒歩15分

利用可能路線：東武線、東京メトロ日比谷線、東京メトロ千代田線、
JR常磐線、つくばエクスプレス

注）JR常磐線の特急は、北千住駅には停まりません。

■《バス》

「千住四丁目」バス停から徒歩5分

北千住駅から乗車する場合

都営バス（北47系統）⇒「北千住駅前」から乗車

東武バス（北11、北12系統）⇒「北千住駅」から乗車

